

活動報告

団体名	神戸大学学生震災救援隊
活動名	被災者のニーズ把握や生活再建に向けた傾聴やお茶会などの活動
活動期間	2019/11/01 ~ 2020/3/31
活動の成果	<p>①被災した家屋の清掃活動や家財の片付けなど、ニーズに応じた活動 現地に残る家屋の清掃ニーズに対し、作業経験のある者がある程度まとまった人数で行くことにより、より多くのニーズを解消することができました。毎回ボランティアセンターのニーズに対する活動に参加することで、徐々にボランティアセンターの方々との信頼関係を築くことができました。学生だけで戸別訪問もさせていただき、世間話をゆっくりする時間の中で出てくる普段の困りごとを知ったり、安心して楽しい時間を過ごしてもらえたりすることができました。それを丁寧に振り返り、フィードバックする経験の中で、少しですが役に立てていると感じると同時に、自分たちも確実に成長することができていると実感できました。</p> <p>②今後の活動に向けたニーズ開拓 以前の派遣活動で、地域イベントの減少や小さな子どもがいる世帯の親の負担感を感じておりました。神戸で継続してきたお茶会運営のノウハウなどを生かし、傾聴を通じて住民の安心感を生み出したり、集まれる場として気軽に話ができたりする場所づくりを行いたいと考えており、それを行うにはどの地域が最も必要とされているか、具体的に何をすることが住民にとってより良いものであるかについて検討してまいりました。具体的には、子どもの遊び場に再度おじゃまさせてもらい子どもたちと遊んだりそこにいる大人の方とお話する中で改めてニーズの把握に努めました。また、学生だけで戸別訪問もさせていただき、世間話をゆっくりする時間の中で出てくる普段の困りごとを知ることもできました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>2020年には台風19号、令和2年7月豪雨が発災する等災害は絶えません。しかし、それぞれの被災地での住民さんの生活は続いており、埋もれているニーズが存在するというのを改めて感じる活動でした。今回ご寄付頂くことで、現地で活動を行い、家屋の清掃活動等ニーズに応じた活動をより多くすることができ、また、現地の方とのつながりや信頼関係の構築を行って現地とのオンラインサロン開催につなげる等することができました。コロナ禍で現地で対面での活動は難しい状況にありますが、改めて私たちにできることを話し合っただけでもありがたいと思います。この度は本活動にご寄付頂き本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

